

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより

※開館時間 9時～17時
 ※休館日 月曜日、祝日、12月28日(月)～1月2日(土)
 【問合せ】小城市立歴史資料館 文化課(桜城館2階) ☎71-1132

中林梧竹特別展

― 梧竹と敬明 開催中 ―

中林梧竹記念館開館10周年を記念して特別展を開催しています。

◆期間

平成22年1月10日(日)まで
 (月曜日、祝日、12月28日～1月2日休館)

◆入場料

大人300円
(大学生以下無料)

◆場所

小城市立中林梧竹記念館
(桜城館2階)

*記念講演会が開催されました

12月5日(土) 14時から、日野俊顕氏(梧竹の会代表)による講演会「梧竹没後百年が近づいた」が行われました。



展示案内

中林梧竹記念館職員による展示案内を行います。

◆日時

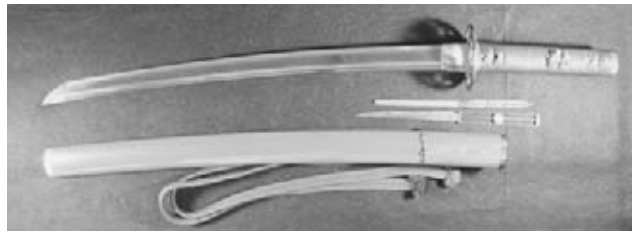
平成22年1月3日(日) 11時～

展示作品より



梧竹書「双松山房」

梧竹が、敬明に贈った書で富岡家に伝わっています。「双松山房」とは敬明の邸宅の名称です。



鍋島直亮拝領刀「不動丸」

敬明が小城市藩士時代、江戸詰の褒美として、十代藩主鍋島直亮から拝領したものです。富岡家に伝わっています。

敬明は、この時の喜びを漢詩に詠んでいます。

中世小城市の歴史・文化と肥前千葉氏史跡探訪会

11月7日(土)、同展示会の関連行事として、千葉氏ゆかりの地を巡る史跡探訪会を行いました。

当日は、40人が参加し、小城市郷土史研究会の方々の案内により、千葉城跡や、円通寺、光勝寺などを一日かけて訪ねました。



小城市郷土史研究会史跡探訪会
 小城市郷土史研究会による史跡探訪会が、11月28日(土)行われ福岡県の宗像大社宮地獄神社などを訪ねました。
 平安時代、宗像大社は、小城市郡晴気庄の領主でした。宗像大社には、晴気庄の相続に関する古文書数点が所蔵されており、重要文化財に指定されています。今回の探訪会では、宝物館にて、晴気庄の古文書を見ながら、学芸員からの説明を聞くことができました。

当日は約35人の参加者があり、宗像大社に伝わる資料の数々を興味深く観覧されました。